

「波動エネルギーをコア技術とし、樹脂加工から、食品加工、金属加工までの幅広い応用加工技術」を総合的に提供できるメーカーです



精電舎電子工業株式会社

TEL.03-3802-5101 FAX.03-3807-6259

URL <https://www.sedeco.co.jp/>



渡邊 公彦
代表取締役社長

代表者：代表取締役社長 渡邊 公彦
所在地：〒116-0013 荒川区西日暮里2-2-17
資本金：8,862万円
従業員：約160人(パート等含む)

創業年：大正13年
業種：精密機器製造業
事業内容：プラスチックの溶着・溶断装置、
金属接合機の製造販売 ほか

先進的な開発を続ける業界のパイオニア

大正13年に台東区鳥越で創業。当初は有線および無線通信機の製造販売を行っていた。戦後、プラスチック業界の急速な発展に即対応して、高周波ウェルダート超音波ミシンの研究製作に着手し、電磁波エネルギーのプラスチック加工への応用開発を進めた。同部門の成長に伴い、昭和28年に会社組織とし、昭和31年に現本社地に工場を新設、昭和45年には本社機能も移転した。また、昭和36年には世界で最初に開発した「超音波プラスチックウェルダート」と「超音波ミシン」を東京国際見本市にて発表。その後も、電波・音波・光波をエネルギー源とした新技術・新製品を間断なく開発・実用化して業界をリードしている。

また、プラスチックだけではなく、金属同士を接合する「超音波金属接合機」を開発し、事業の一つの柱として成長している。その他にも、食品業界へ提供する「超音波フードカッター」など新たな業界への参入を行っている。

ユーザーは、精密さを要求する自動車、IT、医療、化学、建設、日用品、食品業界など幅が広い。現在では、売上の20%を世界各国への輸出が占め、「SEIDENSHA」ブランドは国際市場で根強い支持を得ている。

プラスチック溶着・溶断装置の総合メーカーとして顧客を強力にサポート



現在のプラスチック溶着・溶断技術には超音波・高周波・レーザー・電磁誘導などの様々な種類の工法がある。当社はそれらの技術をほぼ網羅し、精通しているため、ユーザーのニーズに合った最適な技術・工法を多角的に提案できる。これが当社の強みであり、さまざまな業界で信頼を得ている。また、製品の製造販売だけでなく、サポート体制を充実させていることも信頼を得ている理由である。ユーザーからの要望のヒアリングに始まり、技術相談、サンプルテスト、仕様決定、装置の設計及び開発、導入支援からアフターサービスまで一貫してサポートする。

また、IPF2023(国際プラスチックフェア)では、超音波溶着機の更なる環境対応を見据えた、電動化プレス装置の展示を行うなど、確かな技術力のもと実績を積み上げ国内トップメーカーとしての地位を確固たるものとしている。

さらなる成長へのシナリオを描く

近年、自動車産業では、環境対応車や電気自動車の推進で軽量化が課題となり、樹脂部品点数の増加やCFRTP*などの軽量化素材への転換が進んでいる。<SONOPET JIIシリーズ>そして、自動車部品製造・組み立ての要となる樹脂溶着技術のさらなる高品質化・高速化と共にコスト削減も求められている。世界市場をみると、欧米で推進され、第4次産業革命と称されているIndustry 4.0から日本のモノづくり現場が一步遅れを取っており、その中でも特に樹脂加工業界で、市場動向、顧客ニーズ、装置メーカーの機能にずれが生じていると認められる。



超音波溶着機
小型発振器ユニット



超音波金属接合機

そのような中、精電舎電子工業の企業使命である「絶えず新技術に挑戦し、価値の創造と提供を通じてお客様の満足度を高め、ひいては社員の幸せを図り、社会の発展に貢献する。」に基づいて、市場や顧客ニーズに応えるため、産学連携による研究開発も積極的に進め、前例や常識にとらわれない新技術、新用途開発の提供に取組み、定期的に新製品を世に送り出している。

さらに、ものづくり現場を変えるべく、「生産性のカイゼン」に向け様々な技術を取り込み、「生産性の効率化、生産速度の向上、生産トレーサビリティ」を実現し、IoTの活用により、「見える化」した生産設備の異常や故障が発生する前に対策・保全を行う予兆保全に貢献し、設備の運用リスクを回避することで、日本発のカイゼンの加速、新しいものづくり工法開発の促進サポートを行っている。

◎主な認証・実績等

- 2021年 日本弁理士会主催 第7回知的財産活用表彰 知的財産活用奨励賞(知的財産情報部門)受賞
- 2018年 平成30年度関東地方発明表彰 関東経済産業局長賞・実施功績賞受賞
- 2018年 世界発信コンペティション 製品・技術部門 特別賞受賞
- 荒川区新製品・新技術大賞 第1回~第5回 優秀賞受賞

*母材に熱可塑性樹脂を用いた複合材で、熱可塑性CFRPとも呼ばれる。